

ズームアップ スナッグゴルフを始めてみませんか



今月のズームアップは、ゴルフの基本を手軽に学ぶことができる「スナッグゴルフ」を紹介します。

現在、市と千歳スナッグゴルフ普及振興会は、「市民協働サポーター事業」として、「スナッグゴルフ普及振興事業」を実施しています。

「スナッグゴルフ」って、なに？

「スナッグゴルフ」は、アメリカのプロゴルファーが、ゴルフの基本技術を、「やさしく」、「正確に」、「どこでも」学ぶことができるように開発した、初心者のためのミニゴルフです。

「スナッグ」という名前の由来は？

スナッグ(SNAG)は、Starting New At Golf(ゴルフを始めるために)の頭文字と、「スナッグフラッグ」に向かってボールをくっつけるように打つため、「くっつく」を意味する英語「SNAG」との2つから命名されました。

どこでプレーできるの？

学校の体育館や校庭、公園など、場所を選びません。

誰でも始められますか？

「スナッグゴルフ」は、小学生から高齢者まで、年齢・体力・技量に応じたプレーができるため、運動が苦手な方、体力に自信のない方も始めることができます。

千歳スナッグゴルフ普及振興会 柏本 博明 会長

「スナッグゴルフ」は、平成18年に日本ジュニアゴルフフェー育成協議会からの紹介で、道内最初となる千歳に導入されたニュースポーツです。

平成22年に、「千歳スナッグゴルフ普及振興会」が設立され、指導員とともに「スナッグゴルフ」の普及活動や各大会などを開催しています。

現在では、一部の市内小学校で、クラブ活動として授業に取り入れれたり、PTAの「おやじの会」や町内会などで楽しまれています。

ザ・ノースカントリーゴルフクラブ内にある専用コースでは、「市民スナッグゴルフ大会」や「学校対抗スナッグゴルフ大会」、「市民スナッグゴルフ選手権大会」を開催しています。小学生から高齢の方まで、たくさんの方が参加して、

日ごろの練習の成果を試しながら楽しんでいきます。

本年7月には、「北海道スナッグゴルフ大会」や、プロゴルフフェー指導が受けられる「スナッグゴルフレッスン会」が開催されました。子どもたちのスイングを見たプロからは、「俺より飛ばすなあ」とほめられ、子どもたちも大喜びでした。

「スナッグゴルフ」は、同伴者と競いあい、譲りあい、励ましあいながらプレーをすることで、相手を思いやる心、マナー、エチケットが培われ、他人を思いやる心が育まれます。

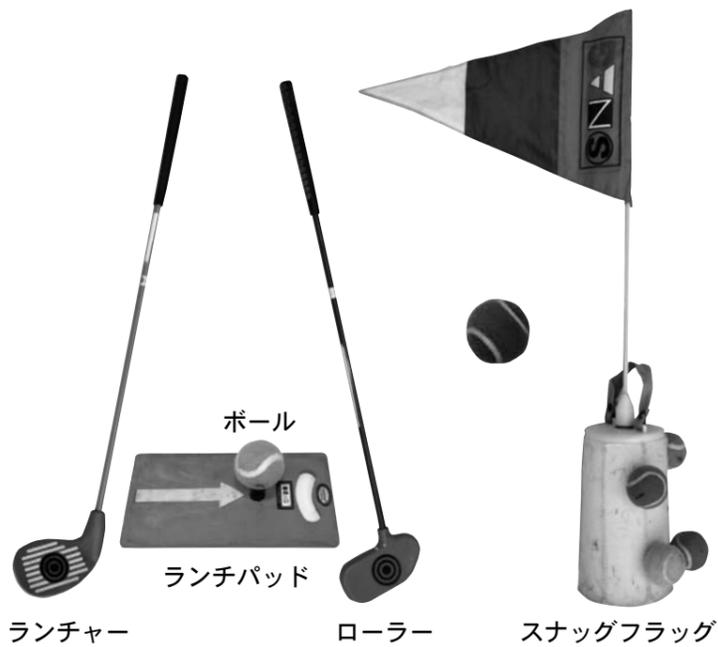
また、親子3世代で楽しむことができ、世代間のきずなを深めることもできます。

「体験会」も行っていますので、皆さんも、「スナッグゴルフ」を始めてみませんか。

興味のある方は、「スポーツ課スポーツ振興係」に連絡してください。

スナッグゴルフのルールと道具

- 1 ホール数は、6ホール、9ホール、18ホールのいずれかです。
- 2 「スナッグフラッグ」を目指して、ティインググラウンドからボールを打ちます。
- 3 「スナッグフラッグ」にボールがくっつくまで打ち、くっつく一つのホールが終了します。
- 4 順位は、全ホールの合計打数の少なさで決定します。
- 5 グリーン以外では、「ランチャー」と「ランチパッド」を使用し、グリーンでは、「ローラー」を使用します。



ランチャーをにぎる柏本会長



お問い合わせは
スポーツ課スポーツ振興係
☎(24) 0855